

在校生・卒業生・保護者・教職員

進路通信 2019/ 1 後期

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

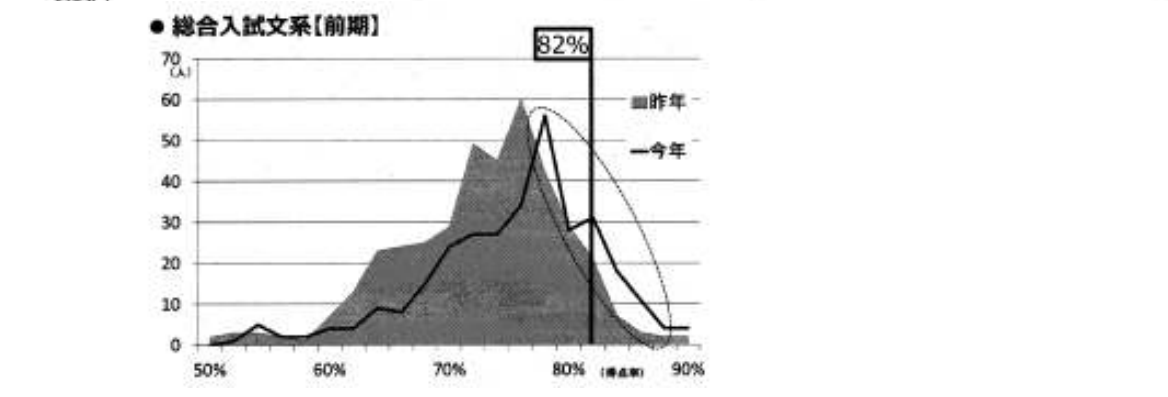
◆特集 北大対策

●成績概況＜前期・後期＞

※センター・リサーチより

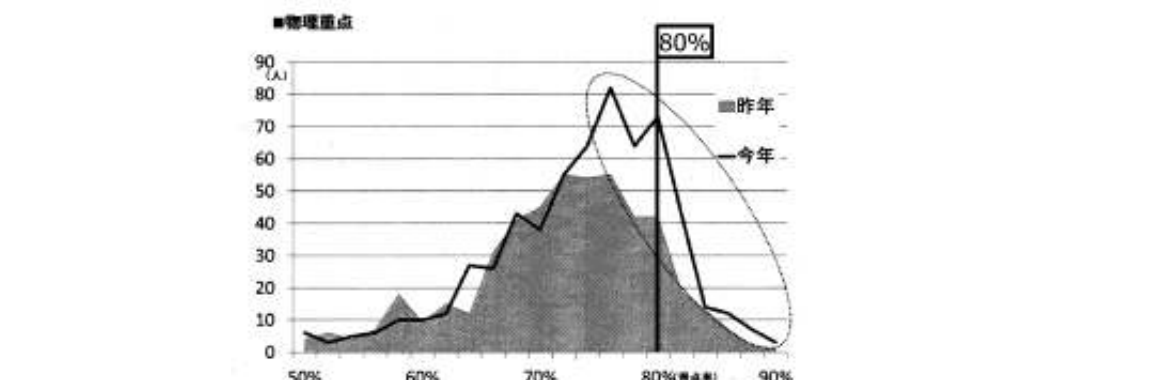
学部名	募集区分名	日程	募集人員	出願予定者				ボーダー得点率				2次総差値				志望者 区内 占有率
				17	18	19	前年比	17実点	18実点	19予想	実点差	17実点	18実点	19予想	実点差	
総合入試文系		前期	85	361	399	321	80%	80%	80%	82%	+2	62.5	62.5	62.5		23%
文	人文科学	前期	118	450	394	401	122%	80%	80%	81%	+1	62.5	60.0	60.0		40%
教育	教育	前期	20	72	75	78	104%	78%	77%	78%	+1	62.5	57.5	55.0	-2.5	56%
法	法学	前期	140	304	334	317	95%	78%	78%	78%		57.5	57.5	57.5		44%
経済		前期	140	346	365	418	115%	78%	77%	79%	+2	57.5	57.5	57.5		54%

学部名	募集区分名	日程	募集人員	出願予定者				ボーダー得点率				2次総差値				志望者 区内 占有率
				17	18	19	前年比	17実点	18実点	19予想	実点差	17実点	18実点	19予想	実点差	
文	人文科学	後期	37	371	332	359	108%	84%	84%	86%	+2					23%
教育	教育	後期	10	90	98	77	113%	82%	82%	82%						22%
法	法学	後期	40	393	302	368	122%	84%	82%	85%	+3					21%
経済		後期	20	228	208	259	129%	84%	82%	85%	+3					23%



●成績概況＜前期・総合理系＞

学部名	募集区分名	日程	募集人員	出願予定者				ボーダー得点率				2次総差値				志望者 区内 占有率
				17	18	19	前年比	17実点	18実点	19予想	実点差	17実点	18実点	19予想	実点差	
総合入試理系	数学重点	前期	129	438	455	433	95%	76%	76%	79%	+3	57.5	57.5	57.5		34%
	物理重点	前期	233	458	487	614	126%	77%	76%	80%	+4	57.5	57.5	57.5		39%
	化学重点	前期	233	390	494	447	92%	77%	77%	80%	+3	57.5	57.5	57.5		39%
	生物重点	前期	175	425	396	438	111%	76%	77%	80%	+3	57.5	57.5	57.5		23%
	総合科学	前期	247	566	600	635	108%	79%	77%	80%	+3	57.5	57.5	57.5		37%



これらの資料は河合塾が全国43万人から提供されたセンター試験の自己採点の結果を基に作られた資料です。ちなみにセンター試験を受験した生徒は57万人でした。

昨年よりもボーダー（合格率が50%）が総合文系では得点率80%→82%へ、総合理系では重点によって違いますが77%→80%へと難化しています。

総合文系と総合理系の物理重点の2つのグラフを見てみましょう。点線で囲まれた○は何が言いたいのか分かりますね。昨年に比べ、ボーダー付近の点数を取っている生徒がかなり増えたということです。となると、当然2次試験の競争が相当激しくなります。3年生は残り1ヶ月、頑張っていきましょう！

さて、11月3日に3年生が受験した駿台予備学校の北大入試実践模試の分析会が札幌で行われ、本校から2名の先生が参加し、レポートしていただきました。1・2年生は当然受けていませんので、この紙面を見てもチンプンカンプンとなってしまいます。この模試の問題用紙と解答用紙は進路室横の進路資料室にあります。声をかけてくれれば何人でも何十人でもコピーします。合わせて進路資料室をしっかりと研究することもお勧めします。さまざまな進路情報がギッシリ詰まっていることが理解できると思います。

英語〔阿部先生〕

1. はじめに

北大入試実践模試は10月に実施。試験内容は例年の北大の個別試験を参考に作成。試験時間は90分。大問1と2で長文読解、大問3で英文読解と自由英作文、大問4で会話文問題という構成になっている。

2. 平均・標準偏差

平均点	41.3点 / 100点
標準偏差	15.1

「標準偏差」とは偏差値を10上げるのに必要な点数のことを指す。北大個別試験の合格の目安は偏差値60。大問1につき4点上乗せができれば偏差値60になる。実践模試の説明に入る前に伝えたいことは「過去問を解いて傾向と対策を知る」ということ。時間配分を考え最後まで完投出来る体力を身につけることを心がける。

3. 各論

① 長文読解

1. 問1 (6点)

1-1 設問 下線部(1)の fact の内容を、本文に即して具体的に明らかにして、日本語で述べなさい。

His parents owned a succession of candy stores, where they also sold newspapers and magazines, a (1)fact that Asimov credited as a major influence in his lifelong love of the written word, as it presented him with an unending supply of new reading material as a child.

1-2 説明

「S+V, 名詞…」は①同格表現か②独立分詞構文のどちらかである。下線部(1)の fact は、直前の文全体の内容を受ける同格表現である。that 以下を解答と考えるのは間違い。直前の文は、His parents owned a succession of candy stores, where they also sold newspapers and magazines「彼の両親は、次々とお菓子屋さんを所有し、そこで新聞や雑誌も売っていた」という内容であるが、fact 以下の that Asimov credited as a major influence in his lifelong love of the written word, as it presented him with an unending supply of new reading material as a child「そのおかげで子どものころ、新しい読み物を欠かすことが無かったということでアシモフが、自分の一生涯にわたる活字愛好に主に影響したと認めたていた」という文脈にもあうように、新聞、雑誌などが売られていたことを含めた解答に心がける。

1-3 採点のポイント 1. 両親が、お菓子屋さんを持っていたこと。
2. そのお菓子屋さんで新聞や雑誌を売っていたこと。

1-4 解答例

- 彼の両親が飴屋で新聞や雑誌を売っていたこと。(6点)
- アシモフは彼の両親の店で売っていた新聞や雑誌を読んでいた。(6点)
- 彼の両親は新聞や雑誌などを売るアメ販売店を営んでいたということ。(6点)

② 長文読解

1. 問1 (6点)

1-1 設問 下線部(1)を日本語に訳しなさい。 ※下線省略
These dimension rank culture on a scale of 1-100 and have helped many over the years to research and better understand the inner workings of any given culture.

「これらの次元は、1から100までの段階で文化を評価し、何年にもわたり多くの人々が、いかなる特定の文化であれ、その内側の働きを研究し、よりよく理解する手助けをしてきた」

1-2 文構造の把握

These dimension rank culture (on a scale of 1-100)
これらの次元は 文化を評価する 1から100までの段階で
and have helped many (over the years)
助けてきた 多くの人々が 何年にもわたり
<to research and better understand the inner workings (of any given culture).>

その内側の働きを研究し、よりよく理解する
いかなる特定の文化であれ

③ 3. Question C (配点18点)について

The council member suggests that watching movies is better than reading books. In 70 - 100 words, argue against this view, providing at least two reasons to support you argument.

市議会議員は本を読むより映画を読むより映画を見る方がいいと述べている。70語～100語で、この見方に反論しなさい。自分の議論を裏付けるために少なくとも2つの理由を挙げること。

3-1 書き方のフォーマット

3-1-1 主張・結論

この程度の長さの英文では、まずは「主張(≒結論)」を書いてしまうのがよい。確かに「反論せよ」という指示が与えられてはいるが、だからといって冒頭部分で自分の立場を明確にしてよいということにはならない。

3-1-2 サポート

自分の手法を義務付ける理由や例などを次に書く。今回の場合は題意より理由を最低2つ書く必要がある。

3-1-3 まとめ

最後には「まとめ」を書くのだが、間違っても最初の一文と同じことを繰り返してはならない。(すなわち、I think books are better than movies. ... Therefore, I think books are better than movies. などと書いてはならない)。出だしの文とはガラッと表現を変えることができる場合は「まとめ」を書いても問題はないが、うまく言い換えられない場合は、かえて「まとめ」書かずにおいた方がよい。

3-2 実際に書いてみる

3-2-1 40字前後で解答の骨格を作る。

I don't agree with the council member. Frist, movies deprive young people of opportunities to develop their imagination. Second, we can read a book at our own pace. Therefore, I think that reading books is better than watching movies. (39words)

3-2-2 譲歩(「確かに～だが」)・言い換えで膨らませる

I don't agree with the council member. Frist, though it is true that movies are easier to understand than novels, movies deprive young people of opportunities to develop their imagination. Second, we can read a book at our own pace. We can either enjoy it slowly over a few weeks or months, or read it in a few days. Therefore, I think that reading books is better than watching movies. (70words)

3-2-3 理由・説明を追加する

I don't agree with the council member. Frist, though it is true that movies are easier to understand than novels, movies deprive young people of opportunities to develop their imagination. When reading novels, readers must imagine what the characters look like, or what the places they live in are like. This is totally unnecessary when watching movies. Second, we can read a book at our own pace. We can either enjoy it slowly over a few weeks or months, or read it in a few days. Therefore, I think that reading books is better than watching movies. (86words)

数学については次回にて